

## 農業環境技術研究所に寄贈された昆虫タイプ標本 379 点の公開

Publication of the Images and Data of 379 Insect Primary Types Recently Donated to NIAES,  
Tsukuba by Web

吉松慎一\*・吉武 啓\*・中谷至伸\*・栗原 隆\*\*

Shin-ichi Yoshimatsu, Hiraku Yoshitake, Yukinobu Nakatani and Takashi Kurihara

### 要約

杉 繁郎コレクション（ガ類）、寺山 守コレクション（ハチ目）、田中和夫コレクション（オサムシ科）など、最近寄贈されたタイプ標本 379 点を Web 公開しました。タイプ標本の標本画像、種名、採集データ、文献情報などが閲覧できます。

### 背景と目的

タイプ標本（主にホロタイプを指す）とは、新種を報告する時に、その種名が指し示す唯一の個体として指定された標本のことで、世界に 1 つしかない貴重な標本です。国際動物命名規約により、相応の研究機関での管理が勧告されています。最近、多くのタイプ標本が含まれる、杉 繁郎コレクション（アジア産ヤガ科）、田中和夫コレクション（日本産オサムシ科）および寺山 守タイプ標本コレクション（アジア産アリガタバチ科等）など、貴重な個人コレクションが農環研に寄贈されました。これらの標本は、侵入害虫の検出や生物多様性の評価など、あらゆる生物学的研究を支える分類学的研究の推進に不可欠であることから、世界中から容易に参照できるよう Web で公開することとしました。

### 成果の内容

杉 繁郎氏から寄贈された約 4 万 5 千点のガ類標本（杉 繁郎コレクションと呼称）の中から合計 178 点のタイプ標本を整理し、Web 上で公開しました（URL: <http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/insect/inssys/typelst.htm>）。杉氏は、アジアのチョウ目ヤガ科を中心に研究を実施してきており、今回寄贈されたタイプ標本コレクション（図 1）はヤガ科としては国内最大級であり、今後のアジア産ヤガ科の分類学的研究を進める上で貴重な資料となります。ガ類の著名な日本人研究者のコレクション（タイプ標本を含む）の海外流出がこれまで続いていましたが、学術的に重要な杉 繁郎コレクションをわが国に留め、タイプ標本のデータを公開する意義は大きいと考えられます。

また、杉氏のチョウ目タイプ標本に加え、アリガタバチやアリの研究で著名な寺山守氏のハチ目 127 点、衛生害虫の専門家であり、またオサムシ科の研究者としても著名な田中和夫氏のオサムシ科 24 点など合計 379 点（チョウ目 201 点、ハチ目 145 点、コウチュウ目 33 点）を公開しました。ハチ目では、チョウ目やコウチュウ目の幼虫に寄生することから天敵としても利

---

\*農業環境インベントリーセンター \*\*農業環境インベントリーセンター（現栃木県立博物館）

Natural Resources Inventory Center, Natural Resources Inventory Center (present: Tochigi Prefectural Museum)  
インベントリー, 第 9 号, p20-22 (2011)

用可能な小型のハチであるアリガタバチが 93 点と多いことが特徴です。2006 年から公開している 568 点と合わせると合計 947 点のタイプ標本情報が閲覧できます。

公開情報としては、標本全体、必要に応じて拡大した各部位、標本ラベル（採集場所等が記入された名札）の画像のほか、標本ラベルに記入された採集地・採集日・採集者等の情報および新種が報告された文献情報です。トップページ（図 2）より目名をクリックし、種リストを選ぶと該当種の画像（図 3）が現れます。

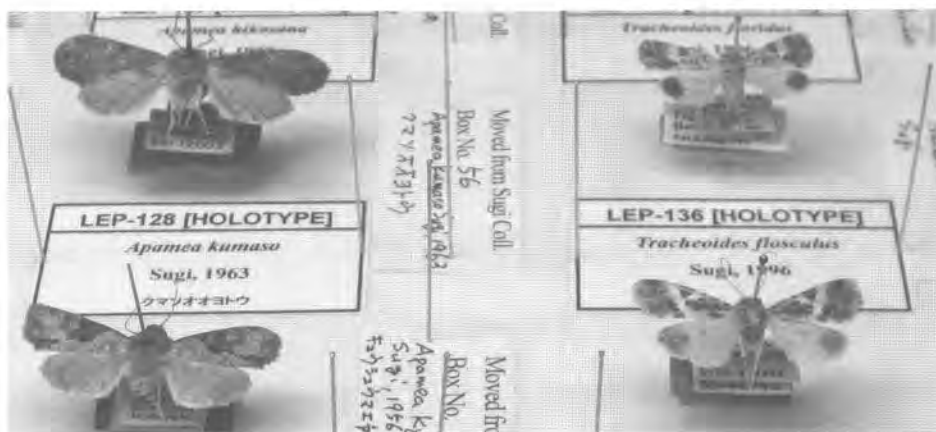


図 1 タイプ標本室で保管している杉氏のガ類タイプ標本

農業環境技術研究所

## 標本館所蔵タイプ標本

NIAES Type Specimens

標本館には現在、以下の目についてタイプ標本を所蔵しています。ご覧になりたい目をクリックしてください。

Thysanoptera	総翅目（アザミウマ目）
Hemiptera	半翅目（カメムシ目）
Neuroptera	脈翅目（アミメカゲロウ目）
Coleoptera	鞘翅目（コウチュウ目）
Diptera	双翅目（ハエ目）
Trichoptera	毛翅目（トビケラ目）
Lepidoptera	鱗翅目（チョウ目）
Hymenoptera	膜翅目（ハチ目）

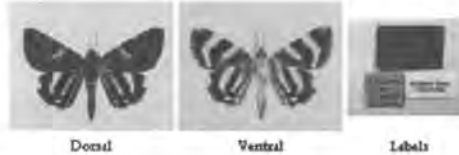
図 2 農業環境技術研究所標本館所蔵タイプ標本 DB のトップページ

LEP-72

*Catocala hyperconnexa* Sugi, 1965

アミメキシタバ

Holotype



Locality: Takao-san, near Tokyo

Date: 21. VII. 1961

Collector: H. Inoue

Status: Dried

Ref.: Sugi, S., 1965. New and unrecorded species of *Catocala* Ochs, from Japan and Formosa (Lepidoptera, Noctuidae). *Tinea* 7(1): 84-93.

Note: p. 87, figs. 6, 6a, 15

図3 公開した杉氏のタイプ標本の Web 画面

問い合わせ先

農業環境インベントリーセンター 吉松慎一

電話 : 029-838-8348, E-mail : yosimatu@affrc.go.jp